

# 20~24歳の女性の16人に1人が罹患

尿道炎には淋菌性と非淋菌性があり、クラミジア尿道炎は、非淋菌性の代表的なものだ。セックスで感染するので、性感染症のひとつでもあるが、最近、蔓延が懸念されている。

## クラミジア尿道炎

排尿時に熱感  
やかゆみが：

ぽい膿や分泌物が出た  
り、くすぐったいような  
軽い痛みを感じたりしま  
す。排尿の際に熱感やか  
ゆみを感じることもあり  
ます。症状は軽微で気づ  
かないほうが多いかもし  
るが、それも色物や柄に  
症状が出始める。

クラミジア（病原微生物）を持つた女性とのセ  
ックスから1、2週間後  
尿道口が接觸する部分に  
尿道炎の症状は男性より  
さらに自覚しにくい。こ  
れが感染が蔓延する原因  
になっている。

尿道炎には淋菌性と非淋菌性があり、クラミジア尿道炎は、非淋菌性の代表的なものだ。セックスで感染するので、性感染症のひとつでもあるが、最近、蔓延が懸念されている。

## 新サブリー族がかかるやすい病気の症状と予防・治療法

女性は、症状を  
自覚しにくい

治療法

抗菌薬を7~14日連続服用

部長)

予防法

必ずコンドームを使うこと

物の下着だと見逃してしま

う。初尿および膿分泌物で調べて診断をつける。

クラミジアだけでは、コンドームの使用



「放置していく系、テトラサイクリン系、ニューキノロン系、ニユーノロジアは精液の通路をさかのぼ

つて、前立腺炎や男性不妊

の原因となる副睾丸炎を

起こします」（石井部長）

マイシン、エリスロマイシンなどが多く選択されれる。これでほとんど

治癒する。

「いつたん治癒しても、感染の機会があれ

ば何度も繰り返すの

女性が約14万人、女

性が約82万人。罹患率の高い20~24歳の一般

女性では、16人に1人

に治療することが何よりも大事です」（石井